

経営学部のマルカム・バリー・ダフ先生が2019年度をもって退職されました。
ご定年まで2年を残してのご退職ということで大変残念ではありますが、
先生の今後のご健康、ご活躍をお祈りしたいと存じます。



マルカム・バリー・ダフ (Malcolm Barry Duff) 教授

◆経 歴

- 1951年10月生まれ (国籍 グレートブリテン及び北アイルランド連合王国)
- 1973年9月 英国 London University (Trent Park College of Education) 卒業
- 2000年9月 米国 School for International Training 修了 [MA in Teaching]
- 1981年4月 愛知県立大学非常勤講師 (英会話, 英作文科目担当) (至1992年3月)
- 1981年7月 東京インターナショナルプレイヤーズ (1896年に英国大使館により創設された劇団) 加入 (会長, 副会長, 制作委員会委員長等を歴任し, 現在に至る)
- 1982年4月 愛知大学教養部専任講師 (客員 [現 特任] 教員)
- 1989年4月 清泉女子大学非常勤講師 (英会話, 演劇や映画に関する科目担当) (至2019年3月)
- 1991年4月 愛知大学教養部助教授
- 同 東京経済大学非常勤講師 (英会話科目担当) (至1994年3月)
- 同 学習院大学非常勤講師 (口語英語, 演劇に関する集中セミナー担当) (至2019年3月)
- 1998年4月 愛知大学経営学部に移籍
- 2017年3月 東京インターナショナルプレイヤーズより「終身荣誉メンバー」を授与される
- 2019年4月 愛知大学経営学部教授

加えて、この間、新国立劇場、明治座、東京アメリカンクラブ・シアター、サンモール・シアター等を活動の場とし、さらに、日本だけでなく、アメリカ、イギリス、ニカラグア等にも赴き、監督、美術デザイナー、演者などの形で60近い演劇作品の制作に携わってきた。また、舞台だけでなく、NHKをはじめとするテレビやラジオのドラマやドキュメンタリー等（13作品）でも、監督、演者、ナレーターとして制作に関わってきた。